



世界のISO認証件数が公表

ISO(国際標準化機構)は、2024年末時点での世界のISOマネジメントシステム規格の認証件数を集計した“ISO Survey 2024”を公表しました。対象は、ISO 9001(品質)、ISO 14001(環境)、ISO 45001(労働安全衛生)、ISO/IEC 27001(情報セキュリティ)、ISO 22000(食品安全)など16規格です。

2024年版は、2022年版から導入されたIAF CertSearch(IAF=国際認定フォーラムによる認証機関向けグローバルデータベース)の完全活用により、これまで未報告だった認証機関のデータの追加で認証件数が大幅に増加し、さらに77認定機関中76機関と2,400超の認証機関の参加でデータ精度も向上しています。

世界的な傾向として、ESG対応によるISO 14001の急増、安全・健康重視からのISO 45001の急成長、DX推進やセキュリティ強化でのISO/IEC 27001の倍増などが見られます。また、主要規格の認証件数では、ISO 9001が1,474,118件(前年比76%増)、ISO 14001が676,232件(同125%増)、ISO 45001が542,527件(同193%増)、ISO/IEC 27001が96,709件(同104%増)で、国内の認証件数も全体的に増加傾向でした。詳細はIAF公式サイト(<https://www.iafcertsearch.org/services/iso-survey>)で公開されています(※閲覧には登録・ログインが必要です)。

FSSC 22000 Version 7発表へ

FSSC財団は、2026年春に、FSSC 22000 Version 7(以下Ver. 7)を発表します。Ver. 7では、食品安全マネジメントシステム(FSMS)をグローバルな食品サプライチェーンにより適合させるため、次のような特徴が盛り込まれています。

- ①GFSIベンチマーク要件2024へのスキーム整合
 - ②前提条件プログラムに関する新たなISO 22002-Xシリーズ*の組み込み
 - ③組織が持続可能な開発目標(SDGs)達成に貢献する取り組みを支援するための要件強化
 - ④食品チェーンカテゴリの区分をより明確化
- なお、Ver.7への移行期間は、2027年4月～2028年3月となることが見込まれています。改訂に関するお問い合わせは、食品認証部(Email:jpn.ba.food@intertek.com)まで。また、オンデマンド形式での関連セミナーも開催予定です。内容が確定しましたら、弊社ホームページにてご案内いたします。
- *新たなISO 22002-Xシリーズについて: ISO 22000シリーズ共通のPRPsを統合したISO 22002-100が2025年7月に新規発行されました。併用されるセクター別規格(ISO 22002-1食品製造、-2 ケータリングなど)も同時に改訂されています。

ビジネスマッチ東北2025/脱炭素経営EXPO関西2025に出展

2025年11月

13日に夢メッセみやぎで開催された東北最大級の展示会「ビジネスマッチ



東北2025」に出展いたしました。ISO規格のほか、GHG(温室効果ガス)算定・検証、CSR監査、ISCC認証、リサイクル認証など、各種サステナビリティサービスをご紹介し、SDGsを含む企業経営に直結するテーマについて多くのご意見をいただきました。

さらに、同11月19～21日にインテックス大阪で開催の「SMART ENERGY WEEK 関西/サステナブル経営WEEK関西2025」内の「脱炭素経営EXPO関西2025」にも出展。



オープンセミナーでは、弊社サステナビリティ部門責任者の西薗が登壇し、脱炭素経営について第三者検証機関の視点から講演し、好評をいただきました。

両展示会とも多くの方にご来場いただき、交流・情報交換の貴重な機会となりました。お立ち寄りいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

Q&A

今号は、規格改訂関連セミナーなどを開催しているオンデマンド研修に関するご質問についてご紹介いたします。

Q1. 「ISO 14001:2026(予定)認証移行に向けて」のセミナー(オンデマンド研修)が2種あり、どちらを受講したらいいのかわかりません。この2つのセミナーの違いについて教えてください。

- ①環境マネジメントシステム改訂準備セミナー
- ②環境マネジメントシステム改訂規格(案:DIS)セミナー

A1. 2つのセミナーの主な違いは以下の通りです。

①改訂に伴う移行審査の準備事項についての説明: 2026年版への認証移行、また、移行後の有効な運用に向けての準備、そしてスケジュールイメージをつかんでいただくことを目的としており、主な内容として、ISO 14001:2026(予定)認証への移行審査の必要性と準備、認証移行後の有効な運用に向けてインテックの期待などになります。

②改訂規格(案)に関する内容やその解釈: 改訂規格案「要求事項全体の理解」を目的としており、主な内容は、ISO 14001:2026(予定)改訂規格(案:DIS)要求事項となります。

Q2. オンデマンド研修の受講期間中、コース動画は繰り返し視聴できますか？ また、テキスト資料はもらえますか？

A2. 受講期間中は、コース動画を何度も繰り返し視聴いただけます。理解が難しい部分を見直すことで、より深く学習していくことができます。

また、テキスト資料については、受講用にご案内するオンデマンド研修専用の学習サイトからダウンロードが可能です。

ご質問・ご不明点等は、東京事務所 インターテックアカデミー＆トレーニングまでお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

インターテックアカデミー＆トレーニング

Tel: 03-4510-2767

Email: academy.training.jpn@intertek.com

※弊社ホームページからもお問い合わせいただけます。
(<https://ba.intertek-jpn.com/contact/>)